

3月のどきどき

変わり雛もお目見え

2月22日から3月3日まで、追分公民館ロビーにお雛さまが飾られました。

日本古来の伝統文化を大事にしたいとの思いから追分更正保護女性会の皆さんによって企画され、三段から七段階のものや掛け軸に描かれたものなど10点を展示。2日には、見学に訪れた皆さんをお抹茶と桜餅でおもてなしするなど、「雛まつり」の気分を高めてくれました。



優勝は富岡アイスマン

せいこドームで楽しもう！

3月4日せいこドームアイスアリーナで開催された第6回アイスゲット大会。町内外から10チームが集まり熱戦を繰り広げました。

小学生の時から自前リンクで練習してきた富岡からの出場チームが強豪で、決勝進出の常連です。やはり今年も優勝を奪っていきましました。



せいこドーム ロビーコンサート

3月18日3回目となったロビーコンサートは、「春よ早く来んサート」と題して、いつものおじさんバンド「ブルーサウンズ」の皆さんと早来中学校吹奏楽部との共演で開催されました。

第1ステージはお互いの持ち曲を、第2ステージではAKB48の曲や演歌など、互いに新しい分野の曲に挑戦したステージを披露。老若男女が楽しめる選曲に会場を埋めた170名の観客から大きな拍手が贈られました。



民謡を愛して45年

畠山桂星師（畠山清氏）が会主を務める「清志民謡会」創立20周年と、民謡歴45周年を記念した発表会が3月20日早来町民センターで開催されました。

発表会には、第二富門華寮民謡同好会や清志民謡会少女民謡クラブの子どもたちもこぶしを披露し、舞踊などの著名な方々の特別出演・友情出演が華を添え、総勢250名程が記念すべき大会を華やかにそして盛況に楽しみました。



安全なまちづくり

3月16日苦小牧警察署新早来駐在所が開所。苦小牧警察署谷口署長、瀧町長などが出席し開所式が執り行われました。

建て替え前の旧駐在所は、老朽化や狭小による不便さがありました。早来大町の同じ場所に新築された建物は木造2階建てで、入り口には地域に溶け込む雪だるまをイメージしたデザインも施されるなど安全を守ることだけでなく親しみやすい雰囲気建物となりました。

